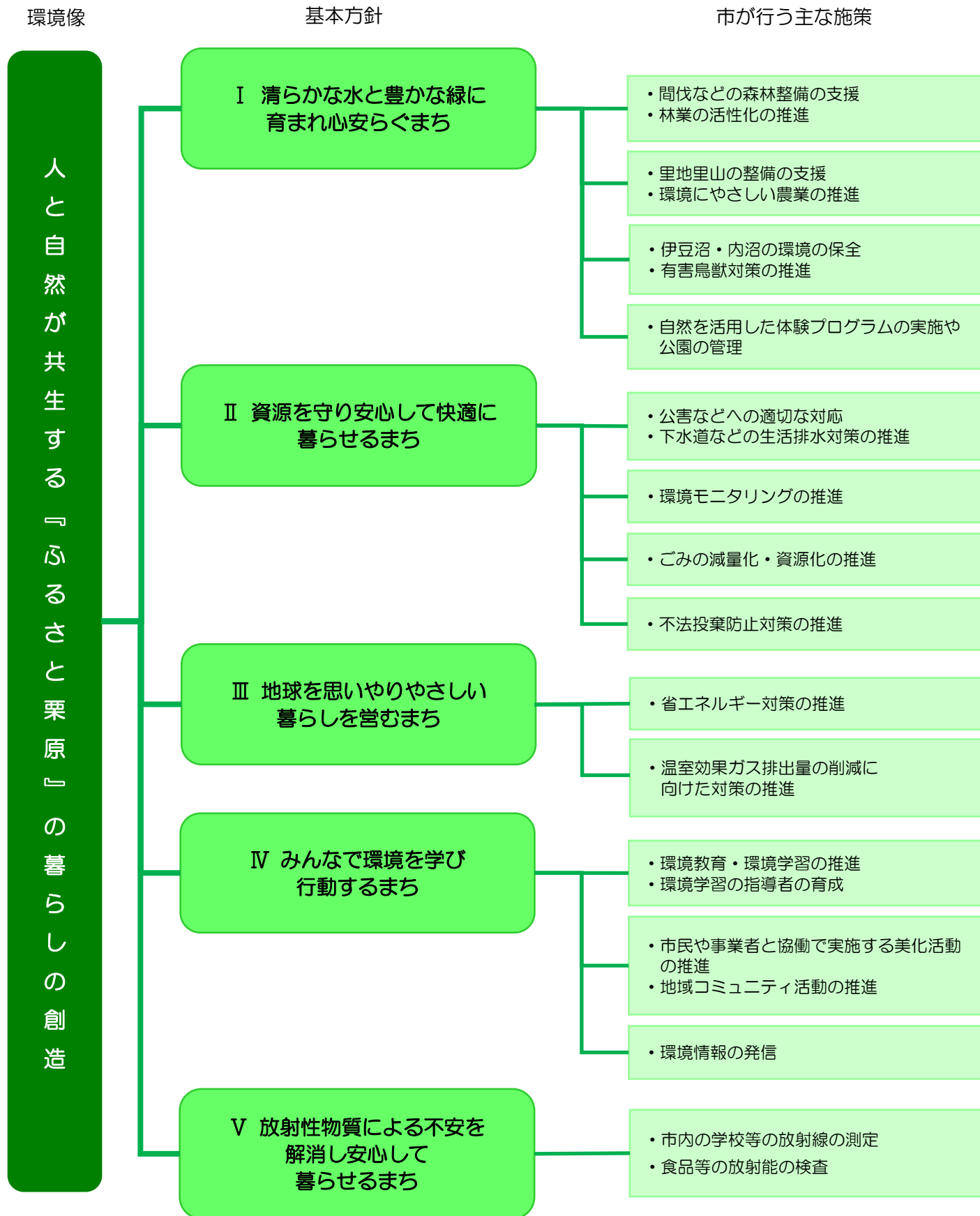


# 計画が目指す環境像の実現のため、市が行う主な施策



第2次栗原市環境基本計画 概要版  
 【発行】栗原市市民生活部環境課  
 平成30（2018）年3月  
 TEL：0228-22-3350 FAX：0228-22-0350  
 URL：http://www.kuriharacity.jp/



## 計画の目的と期間

平成20（2008）年3月に策定した「栗原市環境基本計画」の計画期間終了を踏まえ、環境の保全と創造に向けた施策を継続的に推進していくため、「第2次栗原市環境基本計画」を策定しました。期間は、平成30（2018）年度から平成39（2027）年度までの10年間とし、中間年である平成34（2022）年度には、環境や社会情勢の変化に対応するため、必要に応じ計画を見直します。

**計画期間：平成30（2018）年度～平成39（2027）年度**

## 計画が目指す環境像

### 人と自然が共生する『ふるさと栗原』の暮らしの創造

先人から引き継いできたふるさとの自然を守り、人と自然が共生することにより、健康で安全かつ安心して快適に暮らすことのできる循環型社会の形成を図るため、市民が主体となって地域づくりの取り組みを行い、その活動を市が的確に支援するためのパートナーシップを確立し、一丸となって「人と自然が共生する『ふるさと栗原』の暮らしの創造」を目指します。

## 基本方針

計画が目指す環境像の実現のため、5つの基本方針を掲げ取り組みます。

### 基本方針Ⅰ

清らかな水と豊かな緑に育まれ心安らぐまち

### 基本方針Ⅱ

資源を守り安心して快適に暮らせるまち

### 基本方針Ⅲ

地球を思いやりやさしい暮らしを営むまち

### 基本方針Ⅳ

みんなで環境を学び行動するまち

### 基本方針Ⅴ

放射性物質による不安を解消し安心して暮らせるまち





# 「人と自然が共生する『ふるさと栗原』の暮らしの創造」の実現のため、みんなでできることに取り組みましょう

## すべてのエリアでできること

### 森林や里地里山などの自然環境の保全

- 家の新築や改築などには地元木材を活用しましょう。
- 農地の保全と活用に努めましょう。
- 環境に配慮した農業に努めましょう。
- 地元産の農産物を積極的に利用しましょう。
- 希少な動植物を採取しないなど保全に努めましょう。
- 野生動物の餌付けは行わないようにしましょう。
- ペットの外来生物などは適切に飼育しましょう。
- 有害鳥獣対策に協力しましょう。

### 生活環境の保全やごみの減量

- ごみの野焼きを行わないようにしましょう。
- 公共下水道や合併処理浄化槽などの生活排水処理施設を利用し、適切に管理しましょう。
- ごみの分別を徹底しましょう。
- 買い物にはマイバッグを持参しましょう。
- 資源物の集団回収や店頭回収に協力しましょう。
- フリーマーケットやリサイクルショップなどを活用しましょう。
- ごみのポイ捨てや不法投棄はしないようにしましょう。
- 不法投棄防止に向けた市の施策に協力しましょう。
- 廃家電などは適切な処理業者に依頼しましょう。
- 農業用の廃プラスチックは適切に処理しましょう。

### 環境を守る意識の向上

- 環境教育・環境学習に参加し環境への理解と関心を高めましょう。
- 地域での環境保全活動に積極的に参加しましょう。
- 市が発信する環境情報を活用し、環境への理解を深めましょう。

### 地球温暖化の防止

- 家電等の購入時には、省エネルギー型機器を選びましょう。
- ハイブリッド車などの購入に努めましょう。
- 太陽光発電システムなどの再生可能エネルギーの利用に努めましょう。
- 電気やガス、水道の節約など省エネルギーに取り組みましょう。エコドライブやアイドリングストップに努めましょう。

栗原の美しい環境を守るため、みんなで取り組もう



## 山村エリアでできること

- 栗駒山とその周辺や里地里山の森林の維持活動に積極的に協力しましょう。
- 所有する森林を適切に管理しましょう。
- 耕作放棄地の解消に向け農地の活用に努めましょう。
- 固有種や希少な動植物がある栗駒山周辺は、特に保全に努めましょう。
- 有害鳥獣の被害を受けるおそれのある地域は、防護柵など自主防除を徹底しましょう。



## 中山間地エリアでできること

- 所有する森林を適切に管理しましょう。
- 耕作放棄地の解消に向け農地の活用に努めましょう。
- 有害鳥獣の被害を受けるおそれのある地域は、防護柵など自主防除を徹底しましょう。
- 公園の維持管理に協力しましょう。
- 騒音や悪臭など近隣に配慮した日常生活を心がけましょう。
- 住宅地での車のアイドリングストップを心がけましょう。

## 平地エリアでできること

- 公園の維持管理に協力しましょう。
- 騒音や悪臭など近隣に配慮した日常生活を心がけましょう。
- 住宅地での車のアイドリングストップを心がけましょう。
- 伊豆沼・内沼流域では、水質汚濁防止のため、公共下水道や合併処理浄化槽などの生活排水処理施設を積極的に利用しましょう。

